

平成31年度・令和元年度事業報告書

平成31年4月1日から令和2年3月31日

《公益事業活動》

1. 児童青少年育成事業

児童青少年育成事業とは、こども文化劇場の開催など文化活動を通じて児童又は青少年の健全な育成を目的とするものである。

(1) こども文化劇場の開催

こども文化劇場とは、舞鶴では、生の演劇に触れる事が少ないので、優れた演劇を観てもらって、夢と感動を与え、人間の生き方を考える機会とする。

<第27回こども文化劇場>

開催日	令和元年8月1日(木)
場所	舞鶴市総合文化会館
主催	舞鶴子ども育成支援協会・公益財団法人舞鶴文化教育財団
共催	舞鶴市
出演者	すわらじ劇園
演目	ひびけ!カミナリーズ
来場者数	約1200人
来場対象者	幼児・小学生・父兄など
参加料	無料
開催案内方法	舞鶴市内の公民館と図書館及び子育て交流施設、子育てひろばなどに、ポスターとチラシを配布し募集した 各幼稚園、小学校、社会福祉法人などに声をかける

(2) 生活文化向上作品展

生活文化向上作品展とは、夢と希望のある作品を制作し、出品できる機会を作り、生活文化の向上に寄与する。今年度も小学校の夏期の自由研究の形で提出される科学作品展を、更に発展させるために、努力・アイディアの観点から選出し、多くの人が集まる大型店で展示した。子供達に大きな夢と希望を持って、科学の探求や生活文化の向上に取り組んで欲しい。

<第23回小学校生活文化向上作品展>

開催日	令和元年9月19日(木)～9月20日(金)
場所	駅前の大型商業施設「らぼーる」1階 セントラルコート
出品作品数	49点
出品対象者	舞鶴市内の小学校児童
出品作品募集方法	舞鶴市小学校教育研究会・舞鶴市内の小学校の協力を得て、科学作品展に出品されている作品から、選定した
出品作品選定方法	小学校の科学作品展に行き、選んだ(9月7日(土)総合文化会館小ホール)
選定委員	(公財)舞鶴文化教育財団理事長・理事
テーマ	「科学研究や生活文化の向上に、アイディアや努力を持って、取り組む姿勢」

来場者人数	約1050人
来場対象者	幼児からお年寄りまで
参加料	無料
開催案内方法	舞鶴市内の小学校校長先生及び選出された保護者に案内文を送付した
記念品	出品してくれた児童に出した

(3) 文化興隆事業

文化興隆事業とは、日本の良き文化を継承し、発展していくために実施する。

<第21回小学生書初め展>

開催日	令和2年1月13日(月)
場所	「らぼーる」1階 セントラルコート
出品作品数	89点
出品対象者	舞鶴市立倉梯小学校の6年生児童
出品作品募集方法	舞鶴市内の小学校に順番に依頼しており、今年度は舞鶴市立倉梯小学校に依頼した
出品作品選定方法	選定するのではなく、学年全体で出品してもらった
テーマ	新年にふさわしい言葉
来場者数	約600人
来場対象者	小学生からお年寄りまで
参加料	無料
開催案内方法	作品を出品してもらっている小学校に文書で案内した
記念品	出品してくれた児童に出した

2. 教育、スポーツ、文化活動事業

教育、スポーツ、文化活動事業とは、教育、スポーツ、文化活動を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養することを目的とする事業である。

(1) 教育関係事業

教育関係事業とは、教育機関の教育環境の向上・充実及び指導者の技量の向上、研究を助成する。また、当財団が主催する文化的教室などを通して、市民の心身の健全な発達に寄与し、豊かな人間性を育成する。

①教育研究の助成事業

教育研究の助成とは、舞鶴市に設立されている幼稚園、小学校、中学校、高等学校、国立高等専門学校、海上保安学校などにおいて、幼少期から青年期までの心身の発達と教育効果の高揚を期するため、教育関係の個人及び団体に対し、一層の研究の推進を図る。

- ・助成先の募集方法 HP上で基準公開の上、平成31年4月15日(月)から令和元年5月27日(月)まで公募
小学校校長会に資料を提出し、中学校校長会(4月25日)には出席して説明した
- ・助成書類の確認と各校のヒアリングを実施した
- ・選定委員会 令和元年7月4日(木)
理事長・高橋淑郎理事・山内哲夫理事

舞鶴市の小学校・中学校・教育研究会などより12団体応募があり、選定委員会で12団体が助成内定した

- ・助成金額 1研究につき、30万円以下とする
- ・助成先と研究主題

舞鶴市立新舞鶴小学校

研究主題： 「自分がすき！みんながすき！ふるさとがすき！」
～豊かな心をはぐくみ、確かな学力を
身に付けることを目指して～

助成内容： 講師謝礼、研究教材費、研究図書費

舞鶴市立朝来小学校

研究主題： 「個の力を高め、主体的に学ぶ児童の育成」
～言葉の力を基盤とした学力充実～

助成内容： 研究図書費

舞鶴市立与保呂小学校

研究主題： 「確かな読みの力を身に付け、
豊かに表現する児童の育成」(国語科・説明文教材)

助成内容： 講師謝礼

※校内授業研究会に参加(理事他1名)

開催日 令和元年10月23日(水)

場所 与保呂小学校

内容 公開授業と事後研究会、講師の梶田萬理子氏による講演

出席者 校長、教諭

舞鶴市立白糸中学校

研究主題： データ分析による授業改善

助成内容： PC購入費

舞鶴市社会福祉協議会 舞鶴こども発達支援施設 さくらんぼ園

研究主題： 子どもの心からの笑顔を引き出す療育のあり方

助成内容： 教材費

舞鶴市立若浦中学校

研究主題： 「共に学び合える学校づくり」
～活動的・協同的・表現的な学びを通して～
・学び合い ・支え合い ・磨き合い

助成内容： 講師謝礼

※校内授業研究会に参加(理事他1名)

開催日 令和2年1月16日(木)

場所 若浦中学校

内容 公開授業と研究協議、講師の深沢幹彦氏による講演

出席者 校長、教諭、他校教諭

舞鶴市立三笠小学校

研究主題： 「自己を見つめ、自信に満ちた三笠っ子の育成」
～豊かな心をはぐくむための道徳実践～

助成内容： 講師謝礼、研究図書費、画用紙代
舞鶴市立中筋小学校

研究主題： ロボット研究室 ～世界大会を目指して～

助成内容： 講師謝礼

※ロボット研究室に出席する。(理事他1名)

開催日 令和元年10月23日(水)

場所 中筋小学校

内容 講師、井関暁洋先生によるプログラミング講座

出席者 教諭、5～6年生児童(希望者)

舞鶴市立明倫小学校

研究主題： 科学的な見方や考え方を深める理科授業の創造
～主体的・対話的で深い学びの充実～

助成内容： 研究視察費、実技研究会材料費、児童観察用図鑑

舞鶴市立中舞鶴小学校

研究主題： 「学び手を育てるカリキュラムマネジメント」
～総合的な学習の時間の研究を中心にして～

助成内容： 講師謝礼、プロジェクター購入

舞鶴市立倉梯小学校

研究主題： 「子どもと教師で創り上げる 熱のある授業」
～主体的に学び、仲間と深め合う国語学習を目指して～

助成内容： 講師謝礼、スクリーン購入

舞鶴市立岡田小学校

研究主題： 自分から動き出す児童の育成
～算数科を通して、説明する力を育てる授業づくり～

助成内容： 研究教材費

※研究授業公開に出席する。(スタッフ2名)

開催日 令和2年2月12日(水)

場所 岡田小学校

内容 公開授業と研究協議

出席者 校長、教諭

②舞鶴市中学校英語祭助成事業

舞鶴市中学校英語祭助成とは、主催は舞鶴市中学校教育研究会で、舞鶴市教育委員会と当財団で後援している。舞鶴市内7中学校の各学年代表による、英語・スピーチコンテストを実施することにより、国際化時代に対応する英語力の育成を図る。

<第35回舞鶴市中学校英語祭(OEF)>

開催日 令和元年11月9日(土)

場所 舞鶴市総合文化会館 小ホール

主催 舞鶴市中学校教育研究会

後援 舞鶴市教育委員会、公益財団法人舞鶴文化教育財団

対象者 舞鶴市内の中学校7校

出場者数 7校21名

入賞者数 9名

入賞選定委員	ALT 3名
選定基準	発音・発表態度・流暢さ・スピーチの内容
助成	楯 6個（各学年優勝、準優勝×3学年） 参加賞 30名（参加者と受付などのスタッフ）
出席者	舞鶴市教育委員会、教諭、保護者、 理事長代理、財団スタッフ1名

③文化・体育教室の開催

文化・体育教室として、幼児・児童の心身の健全な発達に寄与し、人間性を育成する事を目的とし、「おもちゃツアー」を開催する。積み木・木のおもちゃを通して、幼児・児童の豊かな心を育むと共に、指導者の発想の転換を図る。

<第5回おもちゃツアー>

開催日	令和元年11月5日（火）、6日（水）
場所	保育園ホール （八雲保育園、岡田こども園、相愛保育園、 中筋保育園）
対象者	園児（5～6歳）
講師	おもちゃとオルゴールのミュージアム 現代玩具博物館・オルゴール夢館 館長、スタッフ
内容	持参されたおもちゃと共に各施設を訪問し、 おもちゃの紹介や積み木で遊んだ

（2）文化教育団体等への助成事業

文化教育団体等への助成事業とは、文化、教育、スポーツ活動を行う団体への助成活動を通じて、市民の心身の健全な発達に寄与し、又は人間性を涵養することを目的とする事業である。

①社会文化団体など助成

社会文化団体などへの助成とは、一般社会において、法人・団体・組合などで組織活動を行う場合は、組織の範囲内で活動・運営することが当然であるが、新規事業を行う場合等に、資金不足に陥る事がある。そこで、外部からの援助を行う事により、活動が広がり社会貢献に繋がっていく。

・助成先の募集方法

HP上で基準公開の上、平成31年4月15日（月）から令和元年5月20日（月）まで公募した

・助成金額

一件あたり20万円以下とする

・審査 令和元年6月5日（水）理事会にて

・助成先と事業内容

宗教法人善福寺

「美術工芸品保存修理（木造地藏菩薩坐像）」

新型コロナウイルス対策のために贈呈式は行わず、目録を渡した。

助成 美術工芸品修理費

縄文ものづくりフォーラム

「縄文時代の装身具等についての研究、縄文人の生活と道具についての実

験考古学的研究、縄文人の工芸技術についての研究」

贈呈式 令和元年12月16日(月)

助成 材料費、研修費等

出席者 縄文ものづくりフォーラム 会長、庶務会計
(公財)舞鶴文化教育財団 理事、スタッフ

社会教育関係教材開発研究グループ

「社会教育(生涯教育)における教材開発の研究並びに作成、社会教育(生涯教育)に資するために開発した教材の実際の活用」

贈呈式 令和元年12月16日(月)

助成 材料費、研修費

出席者 社会教育関係教材開発研究グループ 会長
(公財)舞鶴文化教育財団 理事、スタッフ

田邊家中之会

「明倫館歴史教室2019」

贈呈式 令和元年10月17日(木)

助成 明倫館歴史教室事業費

出席者 田邊家中之会 会長代理、事務局
(公財)舞鶴文化教育財団 理事、スタッフ

舞鶴みなとライオンズクラブ

「舞鶴こども発明クラブ」

新型コロナウイルス対策のために贈呈式は行わず、目録を渡した。

助成 舞鶴こども発明クラブ事業費

※舞鶴こども発明クラブを見学する。(評議員1名)

開催日 令和元年12月7日(土)

場所 舞鶴工業高等専門学校

内容 ライントレースカーのプログラミング

参加者 指導者1名、ボランティア10名、子供20名、
舞鶴みなとライオンズクラブ6名

②教育機関への助成事業

海上保安学校助成

海上保安学校助成とは、日本でただ一つの海上保安学校は舞鶴の誇りであり、海国日本の海上交通安全や、海上警備のために、大きな役割を果たす海上保安官を養成している。この重要任務を担われている海上保安学校に対して、地元から声援を送りたいと、不足している図書・教材・楽器の教育備品拡充などの支援を行ってきた。今年度は昨年度に引き続き、教育備品の拡充及び教育環境の整備・充実を支援した。

<学生音楽隊演奏技術指導料支援>

5月から3月まで計31回の指導料支援

<贈呈式>

新型コロナウイルス対策のために贈呈式は行わず、目録を渡した。

目録	トロンボーン	一本
	吹奏楽譜	一式

楽器調整	一式
モニター、DVD プレイヤー	一式
書籍・DVD ソフト	一式
プール更衣室用ロッカー	三台

学校法人聖ヨゼフ学園 日星高等学校助成

舞鶴市内にある唯一の私立の高等学校であり、第二次世界大戦後の混迷期から、一貫して女子生徒の情操や道德面の教育に力点をおき、大きな成果を上げて来られた。更に男女共学になり、高等看護専門コースも併設され、広範な教育推進に専念されている。これまでも、図書やベッドなどの備品拡充に協力してきた。

今年度は、学習支援センターに必要な機器について助成を実施した。

<贈呈式>

開催日	令和元年11月8日(金)
場所	日星高等学校 学習支援センター
出席者	校長、教諭、生徒
目録	学習支援センターの施設充実に伴う備品費

③音楽関係助成

音楽関係助成とは、音楽活動を通じて、舞鶴市民の心身の健全な発達に寄与し、豊かな人間性を涵養することを目的とし、音楽活動を行なう団体及び舞鶴市に設立されている幼稚園、小学校、中学校、高等学校、国立高等専門学校、ポリテクカレッジなどのクラブ活動に助成するものである。

- ・ 審査 令和元年6月5日(水)の理事会
中学校6校、高等学校1校、団体5つの申請があり、理事会で審査され決定した
- ・ 助成先の募集方法 HP上で基準公開の上、平成31年4月15日(月)から令和元年5月20日(月)まで
- ・ 助成金額 1事業50万円以下とする
- ・ 助成先及び助成の内容

舞鶴市立青葉中学校 輝け青葉デー「会場費等」

贈呈式	令和元年10月26日(土)
場所	舞鶴市総合文化会館 大ホール
出席者	青葉中学校教諭、生徒、OB会、保護者 (公財)舞鶴文化教育財団理事、スタッフ

※輝け青葉デーに出席(理事他2名)

開催日	令和元年10月26日(土)
場所	舞鶴市総合文化会館 大ホール

舞鶴市立若浦中学校音楽創美部 「箏 1面」

贈呈式	令和元年8月6日(火)
場所	若浦中学校
出席者	校長、顧問、音楽創美部員、 (公財)舞鶴文化教育財団理事、スタッフ

舞鶴市立城南中学校吹奏楽部 「フルート 1本」

贈呈式	令和元年8月26日(月)
-----	--------------

場所 舞鶴市立城南中学校
出席者 校長、顧問、吹奏楽部員
(公財) 舞鶴文化教育財団理事、スタッフ

舞鶴市立加佐中学校合唱部 「講師謝金」

新型コロナウイルス対策のために贈呈式は行わず、目録を渡した。

吹奏楽団ブルーマリンズ 「ティンバレス 1台」

贈呈式 令和元年10月26日(土)

場所 西市民プラザ

出席者 ブルーマリンズ団長、団員、
(公財) 舞鶴文化教育財団理事、スタッフ

Harmony for MAIZURU 舞鶴中高生合同合唱団

「復興支援チャリティーコンサート運営費」

※新型コロナウイルス対策のためにチャリティーコンサートは延期。助成金は未払い。

舞鶴市立白糸中学校オリオンクラブ 「アルトサクソフォン 1本」

贈呈式 令和2年2月12日(水)

場所 舞鶴市立白糸中学校

出席者 顧問、吹奏楽部員
(公財) 舞鶴文化教育財団理事、スタッフ

まいづる笑顔合唱団 「練習会場使用料」「卒団式開催費用」

贈呈式 令和元年8月31日(土)

場所 学校法人聖山学園ひばり幼稚園 ホール

出席者 指導者、団員
(公財) 舞鶴文化教育財団理事、スタッフ

※新型コロナウイルス対策のために卒団式は延期。助成金は未払い。

舞鶴市立城北中学校吹奏楽部 「フルート 1本」

「シンバル 1枚」

「シンバルスタンド 1台」

「ティンパニーヘッド 4点」

贈呈式 令和元年8月7日(水)

場所 舞鶴市立城北中学校

出席者 教頭、学年主任、顧問、吹奏楽部員
(公財) 舞鶴文化教育財団理事、スタッフ

京都府立西舞鶴高等学校吹奏楽部 「コンサートシロフォン 1台」

贈呈式 令和元年7月27日(土)

場所 舞鶴市総合文化会館 大ホール

出席者 校長、顧問、吹奏楽部員
(公財) 舞鶴文化教育財団理事、スタッフ

※定期演奏会に出席(理事他1名)

開催日 令和2年2月9日(日)

場所 舞鶴市総合文化会館 大ホール

中筋サウンドハーモニー 「カスタムドラムセット 1台」

贈呈式 令和元年9月28日(土)
場所 舞鶴市立中筋小学校
出席者 中筋小学校校長、顧問、メンバー
(公財)舞鶴文化教育財団理事、スタッフ

舞鶴市中学校文化祭典実行委員会 「ゲスト出演料等」

贈呈式 令和元年10月8日(火)
場所 財団事務所
出席者 青葉中学校校長、青葉中学校教諭、青葉中学校生徒
(公財)舞鶴文化教育財団理事、スタッフ

※開催日に台風が接近していたため中止。助成金は全額返金される。

(3) スポーツ活動事業

スポーツ活動事業とは、市民の心身の健全な発達に寄与し、又は人間性を涵養することを目的とする事業である。

① 体育振興事業

体育振興事業とは、身体を動かすことによって、市民の心身の健全な発達に寄与する。

<健康体操教室の開催>

指導員 財団スタッフ2～3名
(内1～2名は公益財団法人日本スポーツクラブ協会の
「中高老年期運動指導士」資格を持つ)
開催日 毎月6回(各老人ホーム・障害者支援施設で月1回実施した)
ただし新型コロナウイルス対策の為、令和2年3月は休み
場所 特別養護老人ホーム安寿苑とデイサービス
特別養護老人ホームグリーンプラザ博愛苑とケアハウス
養護老人ホーム安岡園
障害者支援施設 こひつじの苑舞鶴
参加人数 各教室で約10人から15人

3. 文化財保護事業

文化財保護事業とは、舞鶴市に係わる文化財の保護事業を通して、文化の発展に寄与する。

① 神崎ホフマン窯保存活用事業

現在、ホフマン窯は日本に4箇所残っているだけである。神崎ホフマン窯は国の登録文化財であり、平成19年に、「建造物の近代化に貢献した赤煉瓦生産の歩みを物語る近代化産業遺産」として認定され、平成23年10月には管理団体として指定を受けた。また、平成28年には「日本遺産」の指定を受けた。

・ホフマン窯見学

4月14日(日)	まいづる探索隊	42名
4月26日(金)	舞鶴市立由良川小学校	53名
5月7日(火)	舞鶴市立岡田小学校	92名
5月29日(水)	ベジータ工期会	8名
7月6日(土)	茨城県稲敷郡阿見町より個人	2名

9月7日(土)	舞鶴商工会議所青年部	15名
10月16日(水)	あゆの会	9名
11月10日(日)	(一社)京都府北部地域連携都市圏振興社 舞鶴地域本部よりツアー	12名
11月24日(日)	宮津市東部城南部健康広場	36名
2月18日(火)	大阪府寝屋川市より個人	2名

- ・冊子「若狭湾国定公園内 神崎煉瓦ホフマン式輪窯」の販売
- ・財団スタッフの一人が常駐し、ホフマン窯周辺の清掃・管理などを行なっている
- ・ホフマン式輪窯についての冊子作成
- ・ホフマン窯見学の際には、財団スタッフが現地にて説明を行う

②史跡表示石柱

平成3年度から平成4年度に郷土舞鶴を見直し、文化財の保護に寄与し散策に役立てるために石柱を設置した。今年度は舞鶴市内の史跡表示石柱を回り、清掃・管理を行った。舞鶴市内の文化財を知ってもらい、理解を深めて欲しい。

- ・石柱や周辺の清掃、管理

4. 国際交流事業

国際交流事業とは、外国の風土や文化を理解することにより、国際感覚を養い、外国人・留学生など、地域で生活している人が増えている現状の中で、外国人と市民が直接、交流できる場を提供する。

(1) 国際交流事業の助成

この事業は、京都府民に係る非営利を目的とする団体等が実施する イ)青少年児童交流促進に関する事業 ロ)文化交流事業 ハ)留学生等外国人府民支援事業 ニ)海外に対する協力事業 ホ)その他市民レベルの国際交流事業で助成の効果が期待できる事業などの各種交流事業に助成することで、舞鶴市民の国際交流活動を活性化させ、市民レベルの国際交流活動を育成・奨励するために行なわれる。また当該団体等が助成対象事業を確実に遂行できる見込みがあることを要する。

- ・助成先の募集

HP上で基準公開の上、公募した

平成31年4月15日(月)から令和元年5月20日(月)まで

- ・助成金額

今年度は1事業60万円以下とし、施設費、備品購入費は1事業120万円以下とする

- ・助成先と事業内容

NPO 法人北近畿みらい 「留学生交流事業費」

新型コロナウイルス対策のために贈呈式は行わず、目録を渡した。

(3) 国際交流児童画展の開催

国際交流児童画展では、言葉では表せないものが絵には自然と表れるので、絵を描いたり見ることによって、自分の町を知り、また他国との違い・共通点を見つけて視野を広げて欲しい。

<第12回国際交流児童画展>

池内幼稚園から出品して頂き、令和2年3月24日(火)～25日(水)の開催

を予定していたが、新型コロナウイルス対策のために延期を決定した。令和3年3月に開催を予定し、引き続き池内幼稚園から出品して頂く予定である。